

特選神名牒

安房國六座

○今屬千葉縣管下

大一座

小四座

○安房郡二座

大並

安房座神社

名神大月次新嘗

祭神 天太玉命

神位 仁明天皇承和三年七月甲申安房國無位安房大神奉授

從五位下九年十月壬戌奉授安房國從五位下安房大神正五位下文德天皇仁壽二年八月丙辰安房國安房神特加從三位清和天皇貞觀元年正月二十七日甲申安房國從三位勳八等安房神正三位

祭日 正月朔日七月九日十日八月十四日

社格 官幣大社

所在 大神宮村(安房郡神戶村大字太神宮)

后神天比理刀咩命神社

大

稱洲崎神社元名洲崎神

祭神 天比理刀咩命

神位 仁明天皇承和九年十月壬戌奉授安房國無位第一后神

天比理刀咩命神從五位下文德天皇仁壽二年八月丙辰安房國大比理刀咩命神特加從三位清和天皇貞觀元年正月二十七日甲申奉授安房國從三位天比乃理刀咩命神正三位

祭日 七月二十七日

社格 縣社

所在 洲崎村(字御手(洲宮村の方)を正とす)

(安房郡神戶村大字洲宮)

○朝夷郡四座

小並

天神社

祭神

祭日 三月十五日

社格 村社

所在 瀧口村(安房郡長尾村大字瀧口)

莫越山神社

祭神 手置帆辰命

彦狹知命

祭日 八月十四日十五日

社格 郷社

所在 沓見村(字神梅(安房郡豊田村大字沓見))

今按一説朝夷郡宮下村の神社を往古より本社なりと云へど確證あるにあらねば今姑之に従ふ

下立松原神社

祭神 天日鷲命

祭日 十一月七日八日

社格 村社

所在 牧田村(字下(安房郡健田村大字牧田))

高家神社

祭神 磐鹿六雁命

今按本殿天照皇大神御饌津神二座に碧鹿六雁命神を祭ると云るは誤りながらさすがに古傳の遺れるものにてこの三座は大膳職坐神三座御食津神社火雷神社高倍神社とある神をあやまれる其はまづ高家は高倍にて實は磐鹿六雁命に御食津神火雷神を配せ祭りげんを御食津神安房大神なり即ちを豊受大神と詔り火雷神は火神に坐す故に太玉命なり日神とあやまり伊勢兩大神宮としたるより主神をば却てよそよそしく相殿の如くなりしものと思はるれば也さて高倍神の磐鹿六雁命なる由は年中行事秘抄にのする高橋氏文に六雁命御魂膳職伊波比奉春秋永世神財仕奉とあるにて明らかなるを此社傳の三座なるは安房大神を祭れる由縁に六雁命を祭れるものなること著ければ社傳を正して祭神を記せり

祭日 十一月二十六日至十二月朔日

社格 郷社

所在 南朝夷村(字大(安房郡嘸町大字南朝夷))

安房國 朝夷郡